

【平成 24 年 10 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日に腎臓内科にて腹膜透析療法を受けた患者さん、及びご家族の皆さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

腹膜透析患者におけるサルコペニア^{*1}・フレイル^{*2}予防を考慮した栄養療法について ～生体電気インピーダンス法（BIA）^{*3}を用いた骨格筋量および体脂肪量の経時的変化の観点から～

*1:サルコペニアとは、加齢などにより身体の組成が不適切に変化し、特に筋肉量が低下することです。将来の寝たきりの原因として問題視されています。

*2:フレイルとは、加齢に伴って健康障害に陥りやすい状態のことです。

*3:生体電気インピーダンス法とは、生体に感じられないほど微弱な電流を流し、身体の水分量や体脂肪、筋肉量を推測する方法です。

【研究背景・目的】

腹膜透析患者さんは、治療中、時間が経つにつれて身体の水分や組成が不適切に変化してしまうことが知られています。

この研究では、継続的に食事療法を行っている腹膜透析^{*4}の患者さんの過去のカルテ（診療情報）を遡り、筋肉や脂肪量、体の中の水分量について検討を行ないます。

*4:腹膜透析とは、腎臓の代わりにお腹の中の膜を使って体の中の毒素を出す治療方法のことです。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 30 年 6 月 19 日から平成 31 年 3 月 31 日
- ・対象：平成 24 年 10 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までに腎臓内科の腹膜透析外来を受診された患者さん
- ・取得情報：性別、身長、体重、BMI、骨格筋量、体脂肪量、体水分量に対する細胞外液の比（ECW/TBW）、年齢、PD 歴、腹膜透過性のカテゴリー、

生化学検査値（Alb、BUN、IP）、PD 液のエネルギー量。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 腎臓内科 医師 平川亮

【問い合わせ先】

飯塚病院 栄養部 管理栄養士 田代千恵子

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）